

夫婦市

めおと

レコード

作 中島淳彦

演出 黒岩亮

美術 柴田秀子 照明 中川隆一
音響 城戸智行 衣裳 竹原典子
舞台監督 尾花真 製作 紫雲幸一

出演

- 佐藤祐四
- 安藤瞳
- 伊東潤
- 市橋恵
- 角田萌果
- 尾島春香
- 本田清佳
- 賀久泰嗣
- 岡本大樹



一枚のレコードに刻まれた記録と記憶
聴こえてくる夫婦のメロディ

夫婦レコード

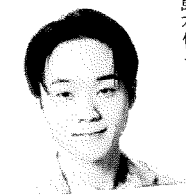
作 中島淳彦 演出 黒岩亮

妻の民子が町内会の温泉旅行中に心臓麻痺で突然亡くなった。自宅でその報せを聞いた康夫は、長年連れ添った妻の急死を受け入れることができず取り乱してしまう。そんな父に対して、五人の娘たちは、それぞれ事情を抱えながらも日常の中に悲しみを埋めていく。康夫は娘たちの思い出話から自分が知らない妻と出逢い、娘たちの「今」を知っていくことになる。そして妻の死から数か月後、ひょんなことから康夫が探していたレコードが見つかる。一枚のレコードに刻まれた記憶から夫婦が共に暮らした歳月が蘇ってくる。王貞治が756号の世界ホームラン記録を達成しようとしていた1977年の夏。切なくて可笑しくて、どこか懐かしい家族のドラマが展開する。

九演連の皆さまへ

演劇界には毎年数多くの新作が誕生しますが、その多くが東京の小さな劇場で10回程度の上演で儚く消えていきます。再演して生き続ける作品はごくわずかなのです。青年座においても再演が叶う作品は年に1本あればいいほうで、『夫婦レコード』は、2004年、中島淳彦さんが初めて青年座に書き下ろした人情喜劇で、劇団内外から再演を期待する声が続かず聞こえてきた作品です。九演連の統一例会として迎えられる喜びと誇りをもって、本作に新しい命を吹き込みます。そして今回の例会を2019年に急逝した中島淳彦さんに捧げます。

劇団青年座

 尾島春香 中村君子（四女）	 岡本大樹 島本健一郎（優子の夫）	 佐藤祐四 中村康夫
 本田清佳 中村美子（五女）	 角田萌果 中村洋子（三女）	 安藤瞳 中村京子（長女）
 伊東潤 田宮という名の男	 賀久泰嗣 岡田浩二（洋子の婚約者）	 市橋恵 島本優子（次女）

～ 暮らしの中に演劇を ～ **宮崎市民劇場** 第197回例会

2025年 8月11日（月・祝）開演18：30

（開場18：00）

会 場： 宮崎県立芸術劇場 演劇ホール（メディキット県民文化センター）

問い合わせ ☎880-0805 宮崎市橘通東3-3-8 カブトビル3F

☎ 0985-62-0075

FAX 0985-62-0076